

にじのかけはし

令和4年8月 第10号
上海日本人学校虹橋校
片桐 里香

希望が丘小学校のみなさん、二ーハオ！今年は、とても暑い夏でしたが、みなさんは一生に一回しかないっておきの夏休みを過ごすことができましたか？希望が丘プールに通って、たくさん泳げるようになった人、3年ぶりの花火大会を楽しんだ人、おうちのお手伝いをがんばった人などなど、たくさんの宝物をつくったことでしょう。「夏休みの宝物展」も行われている頃ですね。がんばって取り組んだ宝物を見合っ、お互いのいいところを伝えられるといいですね。

さて、上海も長岡と同じく、暑い暑い夏でした！なんと、気温40度を超える日が続き、外に出ると苦しいくらいでした。ようやく30度くらいまで気温が下がりましたが、気温30度で「涼しいなあ！」と感じてしまうほどの暑さ！もうびっくりです。

今回は、上海といえばここ！という場所を紹介したいと思います。なかなかお出かけできないと思いますが、このおたよりを読んで、ちょっぴり観光気分を味わってくださいね。



いろんな文化が入り混じるまち・上海

世界的にも有名な経済の都市・上海ですが、なんと、もともとは海でした。そこで、「海の上＝上海」という地名になったそうです。なるほど！納得です。1842年に開港した上海には、「租界地」と呼ばれる外国人居留地が設定されました。日本でいうと、横浜のような場所と言えるでしょう。イギリス、アメリカ、フランス、日本など様々な国の文化が上海に集まったため、今でもそのおかげが街のあちこちに残っています。

また、超高層ビルがニョキニョキとそびえているかと思えば、昔ながらの古い町並みが突然現れる、それも上海の大きな魅力のひとつです。新しいものと古いもの、中国のものと外国のものがとてもうまく入り交じっている上海は、「魔都」とも呼ばれています。



黄浦江という川をはさんで、東と西でこんなに風景がちがいます！

写真左：新しい街・浦東の高層ビル群。上海といえばこの風景が必ず出てきます。

写真右：昔の街並みが美しい浦西・外灘（バンド）。ヨーロッパ風の建物がズラリと並んでいます。

浦東(フードン)・陸家嘴地区のビル群

① 上海といえば! 東方明珠電視塔(468m)

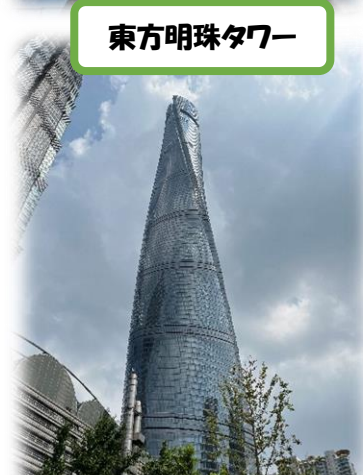
まるで、パチンコ玉のような塔!これが「東方明珠」と呼ばれるテレビ塔です。この東方明珠を見ると、「ああ、上海にいるんだなあ!」と感じます。これから紹介する高いビルのなかでも、最初に建設された塔です。夜には、ライトアップされてピカピカきれいですよ。中は展望台になっていて、上海の景色を一望することができます。途中にある球体が展望台ですが、真ん中の球体は、床がガラス張りになっていて、真下を見ることができます。…足がすくみました…。



東方明珠タワー

② 世界で2番目に高いビル・上海中心大廈(632m)

ちょっとねじれたような形で、一番背が高いビルが「上海中心大廈」上海センタービルです。高さは632m!東京スカイツリーが634mですから、スカイツリーよりちょっと低い、世界第2位の高さを誇るビルです。スカイツリーを入ると、世界で3番目に高い建造物とのこと。もちろん、展望台からは上海の街並みだけではなく、おとなりの「せんぬきビル」や「東方明珠」も見下ろすことができます。上から見て気付いたことは、浦東と浦西では、街並みが全く違うということです。新しい街・浦東は、整然とマンションが並び、街が計画的に造られたことがわかります。一方、昔からある街・浦西は、小さな住宅がひしめいています。普段は気付かないことも、全体を見るときとなるほど!と思うことがあるのですね。



上海センタービル

③ 上海の大きなせんぬき・上海環球金融中心(SWFC・492m)

どうです?この上海で2番目に高いこのビルは、せんぬきに見えませんか?ビルの本当の名前をなかなか覚えることができないのですが(笑)、みんな「せんぬきビル」と呼んでいます。ビルにあいている穴は、単にデザインだけではなく、風による負担を軽くする機能があるそうですよ。人気のおみやげはもちろん「せんぬき」。私も買いました。これらの高層ビルは、オフィスやホテル、観光用の展望台や商業施設などが入っており、たくさんの人でにぎわっています。



せんぬきビル

浦西(フーシ)・レトロな外灘(ワイタン)

浦西側には、外灘(ワイタン)と呼ばれる租界時代の美しい建物が並んでいます。全長1.1キロほどのエリアは、租界時代に行政と経済の中心として栄えた場所であり、今も銀行や官庁として使われています。英語名では「バンド(ふ頭)」と呼ばれています。

左の写真の時計台は、上海税関です。イギリスのビッグ・ベンという建物を参考に造られたそうです。15分ごとに鐘が鳴るしくみになっているんですよ!この鐘の音を聞くとときも、ああ、上海にいるんだなあ、と実感します。



外灘の上海税関



せんぬきビルからのながめ。美しい!

ロックダウン明けの上海は、日に日に活気を取り戻してきています。そして、ようやく9月1日に対面授業が始まりました!虹橋校の子どもたちは、「やっぱり学校は楽しい!」「みんなと一緒にいられるって幸せ!」と最高の笑顔でした。みなさんも、仲間との時間を大切に過ごしてくださいね!それではまた。再見!